

福祉生活病院常任委員会資料

(平成23年6月2日)

【 件 名 】

- 1 平成22年県民健康栄養調査結果の概要について

(健康政策課) …… 1

福祉保健部

平成22年県民健康栄養調査結果の概要について

平成23年6月2日

健康政策課

県民の健康状態や生活習慣の状況について把握するため、平成22年11月に県民健康栄養調査を実施しました。

このたび、調査結果（栄養摂取状況調査（1（2）のア）を除く。）の概要がまとまりましたので報告します。

1 調査の概要

(1) 実施時期 平成22年11月

(2) 調査内容

ア 栄養摂取状況調査（食品の摂取量及び栄養素等の摂取量等）

イ 身体状況調査（身長及び体重、腹囲、血圧、歩行数等）

ウ 健康づくり意識調査（食生活及び運動、休養、飲酒、喫煙、糖尿病等に関する状況）

(3) 対象者

無作為で抽出した県内10地区内の世帯及び世帯員。

対象となった489世帯のうち協力が得られた世帯数は308世帯であり、協力者数は次のとおり。

（単位：人）

区分	総数	男性	女性
身体状況調査（身体計測、聞取）	604	287	317
歩行数（歩数計を装着して計測）	735	340	395
健康づくり意識調査（アンケート）	800	372	428

※各調査の協力者数の違いは、対象年齢の違いと一部の調査のみ協力した方がいたため。

2 結果の概要（詳細は、別添のとおり）

肥満及びやせの状況	肥満者の割合は全国に比べて少ないが、やせの者の割合が全国に比べて多い。 男性では40～64歳の肥満者が多く、女性では20～39歳のやせの者が多い。
糖尿病	糖尿病の検査を受けたことがある者は全国に比べて少ない。 糖尿病検査で「糖尿病が疑われる」と指摘された者は、全国に比べて多い。
運動習慣	1日の歩行数は前回調査に比べて増加したが、全国に比べて少ない。 運動習慣がある者の割合は、前回調査に比べて増加したが、男性では全国を大きく下回る。
食生活・食育	毎日、家族や友人と楽しく食卓を囲む者の割合は、全国に比べて多い。 90%以上の人々が、1日1食以上は主食、主菜、副菜のそろった食事をしている。
飲酒習慣	毎日飲酒する者は、前回調査に比べて減少し、男性では全国に比べてやや多い。 お酒を飲む日1日あたり清酒2合以上飲酒する者は、全国に比べて少ない。
喫煙	現在、たばこを吸っている男性は、前回調査に比べて減少。 現在、たばこを吸っている女性は、前回調査に比べて増加。 80%以上の人々が、学校、タクシー、病院における禁煙を望んでいる。
休養・睡眠	心の健康や病気について相談できる所（相談窓口）を知っている者は、前回調査に比べて増加。

3 今後の予定

① 栄養摂取状況調査の分析 ⇒10月頃に公表予定

② ①の結果も併せて、現行の健康づくり文化創造プラン（終期24年度）の評価を実施。

⇒評価の結果を踏まえ、新プランへ反映。新事業の展開。